

※ 「設置届出」の場合の記入例です。「使用届出」の場合は次葉を参照してください。
別紙

(騒音・振動)

種類 ごとの 数・ 構造	別表第1に掲げる特定施設の項番号		1イ	2	※ 記入内容は、届出書と一致させてください。 ※ 特定施設の仕様書等を添付してください。
	特定施設の名称		機械プレス	圧縮機	
	特定施設の型式		AB—123	CD—45	
	特定施設の数		1	2	
	特定施設の規模(kw、重量t、m ³ 、kg)		30重量トン(294kN)	8kW	
使用 の 方 法	工事着手予定年月日		令和○年○月△日	令和○年○月△日	※ 「工事着手予定年月日」は、届出の日より30日以降の日付となっていることを確認してください。
	工事完了予定年月日		令和○年○月▽日	令和○年○月▽日	
	使用開始予定年月日		令和○年○月□日	令和○年○月□日	
	事業場(工場)の操業時間		8時30分～17時30分	8時30分～17時30分	
	1日の使用時間(時間)		8時間(昼休みを除く)	9時間	
	1回の使用時間(時間)		3時間30分～4時間30分	9時間	
	1日の使用回数(回)		2回	1回	
	季節変動		なし	なし	
騒音 又は 振動 の 防 止 方 法	騒音又は振動の防止の方法の概要		距離減衰 直接基礎(防振ゴム)	距離減衰	
参 考 事 項	騒音 (振動) 防 止 施 設	設計施工者	○○建設(株)		工場全体の敷地面積 7,560m ²
		工事予定費用	1,000万円 (工場建屋基礎工事分として)		
	資金内訳	自己資金	500万円		
		銀行借入	500万円		
	工事着手予定年月日 令和○年○月△日	工事完了予定年月日 令和○年○月▽日	使用開始予定年月日 令和○年○月□日		
添 付 書 類	1 特定施設の配置図 事業場(工場)の建物の配置を明示するとともに、特定施設の位置を朱書すること(縮尺又は距離を記載すること)。 2 事業場(工場)付近の見取り図 周辺200メートルの付近図とし、付近の状況を明示するもの(縮尺又は距離を記載すること)。 3 騒音(振動)の発生及び騒音(振動)の防止に係る操業の系統を説明する書類。 4 騒音の大きさ(dB)に関する説明書。				

※ 「使用届出」の場合の記入例です。「設置届出」の場合は前葉を参照してください。
別紙

(騒音・振動)

種類 ごとの 数・ 構造	別表第1に掲げる特定施設の項番号		1イ	2	※ 記入内容は、届出書と一致させてください。 ※ 特定施設の仕様書等を添付してください。		
	特定施設の名称		機械プレス	圧縮機			
	特定施設の型式		AB—123	CD—45			
	特定施設の数		1	2			
	特定施設の規模(kw、重量t、m ³ 、kg)		30重量トン (294kN)	8kW			
使用 の 方 法	工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	※ 対象となる特定施設の使用を開始した日を記入してください。この際、標題の「予定」を2本線で消してください。		
	工事完了予定年月日		年 月 日	年 月 日			
	使用開始 予定 年月日		令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日			
	事業場(工場)の操業時間		8時30分～17時30分	8時30分～17時30分			
	1日の使用時間(時間)		8時間(昼休みを除く)	9時間			
	1回の使用時間(時間)		3時間30分 ～4時間30分	9時間			
	1日の使用回数(回)		2回	1回			
	季節変動		なし	なし			
騒音 又は 振動 の 防 止 方 法	騒音又は振動の防止の方法の概要		距離減衰 直接基礎(防振ゴム)	距離減衰			
参 考 事 項	騒音 (振動)	設計施工者	〇〇建設(株)		工場全体の敷地面積 7,560m ²		
		工事予定費用	1,000万円 (工場建屋基礎工事分として)				
	防 止 施 設	資金内訳	自己資金	500万円		銀行借入	500万円
		工事着手予定年月日 年 月 日	工事完了予定年月日 年 月 日	使用開始 予定 年月日 令和〇年〇月〇日			
添 付 書 類	1 特定施設の配置図 事業場(工場)の建物の配置を明示するとともに、特定施設の位置を朱書すること(縮尺又は距離を記載すること)。 2 事業場(工場)付近の見取り図 周辺200メートルの付近図とし、付近の状況を明示するもの(縮尺又は距離を記載すること)。 3 騒音(振動)の発生及び騒音(振動)の防止に係る操業の系統を説明する書類。 4 騒音の大きさ(dB)に関する説明書。						

参 考 事 項

記載上の注意 (省略)

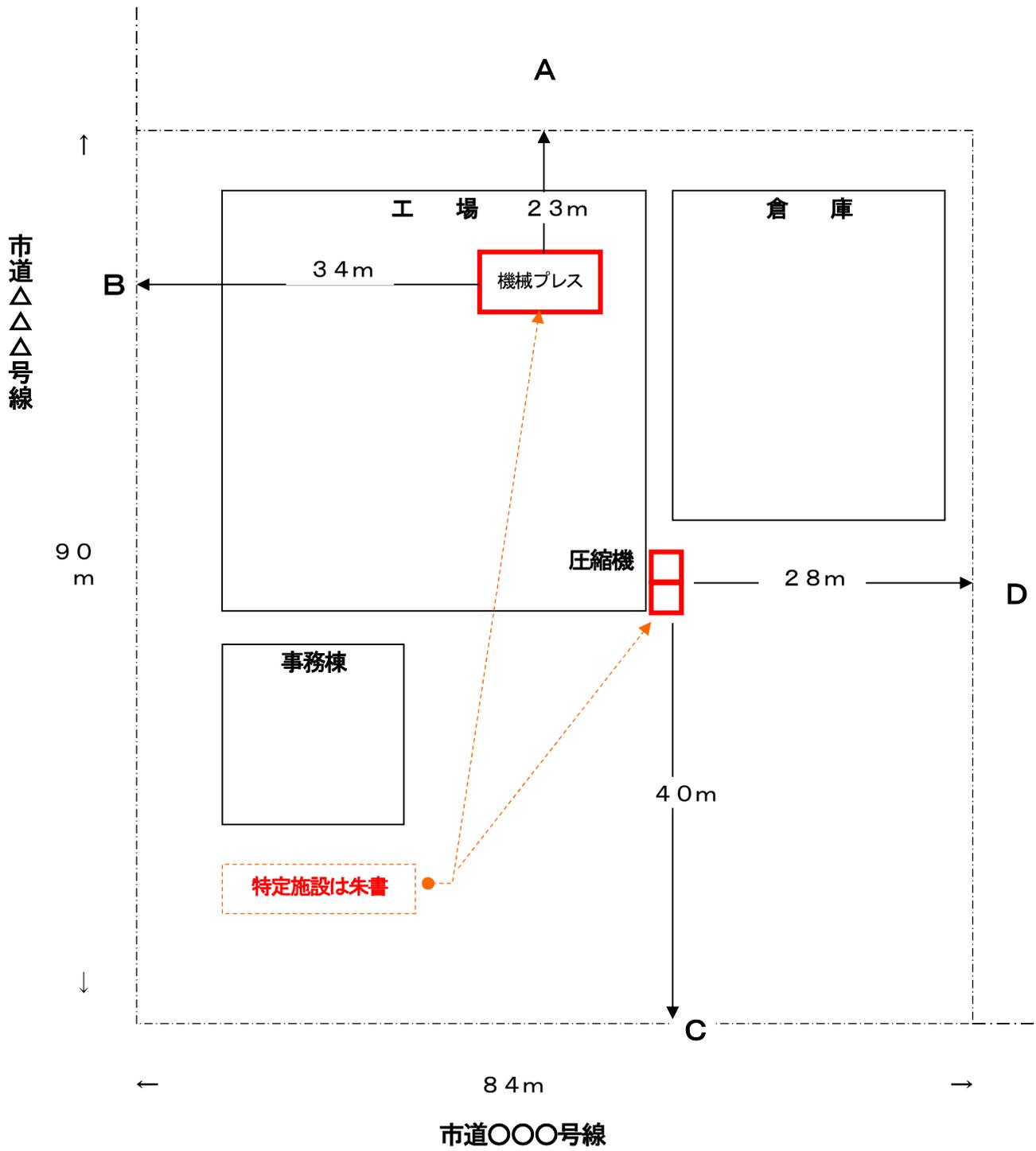
届出等担当者 (連絡先)	氏名 美原 三郎	所属 部 課 名 総務部管理課	電 話 028-681- F A X 028-681-
公害防止管理者	選任 1 要 2 不要	選任要 のとき 職・氏名	試験又は 資格の区分
公害防止責任者	職・氏名 総務部長 末広 四郎 ※ 県条例第50条の規定により、特定施設を設置する事業場(公害防止管理者を選任している場合を除く)は、公害防止責任者を選任する(届出不要)こととなっています。		
従業員数	〇〇〇人	主 要 製 品 名 〇〇〇部品	日本標準産業分類の 小分類番号・項目 2452 金属プレス製品製造業 ※ 総務省統計局のホームページを参照してください。
特定施設メーカー名	機械プレス 〇〇重工業(株) 圧縮機 (株)〇〇製作所		処理施設メーカー名
特定施設が関係する製造工程の概要 別紙のとおり ※ 添付書類として、特定施設が関係する工程表等を添付することとなっていない場合は、本欄に工程の概要を記入してください。			
特定施設等を 設置する土地	用途 工業専用地域	敷 地 (既存面積 面積等 (新規・増加面積) 7,560 m²	登記地目 宅地
特定施設等を 設置する建物	新築 (床面積 1,760 m²)	増改築 (床面積 m²)	
工場・事業場 当初設置年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日	水質関係特定施設 当初設置年月日	年 月 日
めっき施設の設置等 に係る事前協議	1 要 2 不要	事前協議 要のとき 対象物質	協議終了年月日
排 水 先 (水質関係に係る 届出書に添付 するときのみ記載)	複数の排水口があり、異なる用水路・河川に排出される場合にはその全てについて記載すること 排水の排出先の用水路名 () ↓ 排水の排出先の河川名 ()		
公害防止協定	締結 1 有 2 無	締結有 のとき 今回の特定施設等の 届出に関する事前協議	1 要 2 不要 事前協議 要のとき 1 協議済 2 協議予定
周辺における 公害苦情等の問題	現在解決して いない苦情 1 有 2 無	有のときは その区分 1 ばい煙 3 汚水 5 騒音 7 その他 2 粉じん 4 悪臭 6 振動 ()	

その他、別紙として次の書類を添付する。

- 工場・事業場の平面図(建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、汚水に関する届出等については、排水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。)
- 工場・事業場の案内図(工場・事業場に至る経路を記載すること。)
- ばい煙に関する届出書等については煙突立面図(主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。)及び使用燃料の分析表
- 水質に関する届出書で特定有害物質を使用等する施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した図面等

添付書類 1 特定施設の配置図

(例)

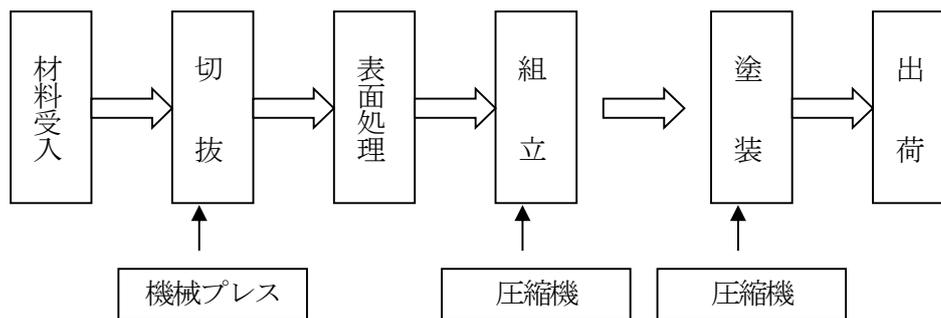


添付書類2 事業場（工場）付近の見取り図

住宅地図等付近の状況が分かる地図に、工場の敷地境界線から200mの範囲を明示した図面
(縮尺又は距離を明示すること)

添付書類3 振動の発生及び振動の防止に係る操業の系統を説明する書類

(例)



その他の添付書類 現地案内図

住宅地図等を使用するなどし、工場(事業場)所在地及びそこに至る経路が分かるような案内図

その他の添付書類 特定施設の仕様書

設置する特定施設の型式、規模、能力及び振動の大きさが分かる書類
(製造元が発行する仕様書のようなものが望ましい)

その他の添付書類 振動防止の方法を補完する書類又は資料

必要に応じ、振動防止の方法の詳細を説明したり、参考にしたりする書類又は資料